

BISTRO男子

ビストロ・ダンシ

料理でモテる。



vol. **5**

690yen

ar5月号臨時増刊

パスタを盗め!

落合シェフの
カルボナーラ
6変化。

和パスタは
混ぜるだけ。

作って
みやがれ!



ローマ法王が
愛したジェノヴェーゼ。

あなたの
パスタのゆで方は
間違っている。

簡単なのに
リッチな前菜15品。

今どきのいい店は
一流店の
セカンドライン。



AKB48 大島優子が
好きなパスタを
初告白。

「ほぼ日」の
まかない飯。



パスタの本 から盗む!



場イタリア

{ ジェノヴェーゼ&ボロニエーゼの
{ 本場に潜入! *Steal authentic pasta from Italia!* }

パスタといえば真っ先に浮かぶのがイタリア。年間消費量は日本の約16倍で堂々、世界一のパスタ大国。地方ごとに伝統レシピを受け継ぐ一方、毎年新しいデザインパスタを生み出すなど、常に進化も続ける、旨いパスタの宝庫です。狙うなら、ターゲットはここから! 遠く離れた美食の国へひとつ飛びし、絶品パスタをいただきますか!





手作りソースとあえ、アツアツをどうぞ!



テーブルセッティングは奥さまのセンスも。



四男カルロくんも、パパのお手伝い?



ゲストに出す料理は味見を忘れずに!



生パスタも手作り。さすがイタリア男子。

マルコさんのB&Bはコチラ
CA' BIANCADELL' ABBADESSA
(カ・ピアンカ・デッラッパデッサ)
Via Ca' Bianca 3, Bologna ITALY
TEL+39 339 8934548
<http://www.cabiancadellabbadessa.it/>

B & B オーナー・マルコの パスタパーティーにやってきました。

「イタリア人は陽気だ」というのは、
「カメラ好きな日本人」のような
古いイメージかもしれない。それ
でも、彼らは友人と食事を囲ん
で盛り上がるホームパーティーが
好きだ。仕事後の「おつきあい飲
み」などは存在せず、ビジネスデ
イナーは重要なときのみに。誰かの
家を集まり、ホストがふるまう料
理を仲間と一緒に食べるのが彼ら
の最高の楽しみ方だ。男性ホスト
はもちろん、ゲストも厨房になだ
れ込み、料理をすることも!?

ポローニャ郊外でB & Bを経営
するマルコさん宅をのぞいてみる
と、地元の友人が集まってパスタ
パーティーの真っ最中。近隣の農場
から新鮮な食材を調達し(なんと
も贅沢!)、手打ちパスタの仕込
みは昼過ぎから始めていたようだ。
アルデンテが命なので、本格調理
はもちろんゲストが着いてから。
だが、入念な仕込みのおかげで、
ゲストが食前酒を手に歓談する間
に、トルテツリーニやカルボナー
ラなど、テーブルにはできたてパ
スタが続々登場してくる。
パーティーが始まれば、話し好き
の彼らのトークが唯一途切れるの
は、料理がお皿にある間だけ。そ

の沈黙が終わることに、ホスト
のマルコさんへ大賛辞が贈られる。
手作りジェラートまでたいらげ、
おなかも心も満たされたあとは、
グラッパ片手に深夜まで楽しい時
間は終わらない。こんな宴、でき
たらいいよね。



では、 お次は日本の パスタでも 盗みに行き ますか! ←

手作りの飯に
旨い酒があれば
楽しくならない
わけがない!



